



4月から約2か月が過ぎました。修学旅行に自然学校、トライやる・ウィーク等の行事はあるものの、落ち着いて学校生活が送れているのではないのでしょうか。一日一日を大切にしたいものです。

日頃は、目の前の子ども達の教育や日々の授業づくりに邁進されていることと思います。若手教員の皆様とお出会いさせていただいていますが、先生方の一生懸命さには頭が下がります。是非、子ども達に力をつけてやってください。そのためにも、子どもの実態把握をして、子どもに合った授業づくりをお願いします。

「主体的に学習に取り組む態度の育成と評価」

さて、新学習指導要領が実施され、「学びに向かう力」の向上や「主体的に学習に取り組む態度」の評価がクローズアップされています。今回は「主体的に学習に取り組む態度の育成と評価」についてお伝えします。



1 子どもが主体的に取り組む授業の創造に向けて心がけたいこと <提案>

単元の導入	○何のためにこの学習をするのかの意義づけや目的を理解させる。 ・自分にとってこの学習がどう関わっているのかを理解させる。「教科書にあるから」「先生が言うから」ではなく、少しでも自分事として捉えさせる。
「めあて」提示までの導入	○「めあて」までの導入で学習への関心意欲を高める。 ・関心意欲がないと「粘り強い」取組はできない。最後までやり遂げようとしなない。 ・子どもの生活とつないだり、既習事項を全員で確認したりする。
「めあて」	○「めあて」で本時の学習の見通しを持たせる。 ・見通しを持たせることで、意欲が継続する。
例題の工夫	○子どもがイメージしやすい例題（題材）に。 ・視覚支援でイメージを膨らませる。 ・提示の仕方をひと工夫する。例えば、少しずつ提示したり、一部を隠したり。
展開	○今からすることを理解させる。 ・解法の見通しを話し合う。 ○ペアワークやグループワークを活用する。 ・個人思考で自分の考えを持つ（分からないと認識することも大切）。友達との学びでどう変わったかが主体性の高まりにつながる。考えを広めるのか絞るのか、何を指してペアワークしているのか等、学び合いの視点を明確にする。 ○子どもの考えをつなげる。 ・「A君の言ったことについてどう思う」等、子どもの意見をつなぐ。 ・学びあいの中で、自分の考えを確かなものにしたり、粘り強く解決しようとしたりする。
「まとめ」	○学んだことを自分で「まとめ」る。 ・大切なことを明確にし、自分のものにします。

練習	○まずは、例題と同様の問題を解くことで自信を深めさせる。 ○練習問題や発展問題に取り組んで、自分でできるようになろうとする。 ・「知識・技能」の定着を図る。 ・個別支援やペアワークで深めさせる。
ふり返し	○学習内容に係る「ふり返し」をする。 ・自分の学習をふり返し、「分かったこと」や「大事なこと」を自分のものにする。 ・「分からないこと」や「疑問」を持ち、次への意欲に繋げる。 ・ふり返しカードを作成する。 ・やり遂げた達成感が自己肯定感や次への意欲につながる。

※教科の特質によって合うところと合わないところがあると思います。全てをやろうとせず、「やってみよう」と思われることを何か一つ意識して実践してみてほしいと思います。

2 「主体的に学習に取り組む態度」の評価に向けて <提案>

文科省は、評価方法として「具体的にはノート、レポート、発言、学習に取り組む姿、子どもの自己評価、相互評価などを用いて評価する」としています。今回は一例として、「ふり返しシート」を活用した評価について提案します。

【ふり返しシートの活用】



①「ふり返しシート」活用の利点

- ・日頃の授業で行っている「ふり返し」を、評価につなげるのがやりやすい。
- ・ふり返りの充実につながる。学習内容と関係のない「ふり返し」をなくす。子どもが自分の言葉で本時に学んだことをふり返ることによって、定着や達成感につながる。
- ・子どもの理解度を把握することによって、次の授業づくり（授業改善）につなげられる。
- ・単元計画に沿って単元全体の「ふり返しシート」を作成すると評価しやすい。

② 留意点

- ・単元の始めと終わりに同じような問い（国語なら初発の感想と学習後の感想など）を設定して、自分が書いた中味を比較させ、変化（成長）を実感させる。
- ・毎時間の授業の「ふり返し」では、「今日の授業で分かったことや大切だと思うこと」と「まだよく分からないことや疑問（はてな）」を書かせる。
- ・単元終了後に時間を取り、教科書、ノート等を見直ししながら自己の学習について振り返る機会を設ける。

③ふり返しシート（例）

1 時 間 目	〔毎時間のふり返しとして〕（ 月 日） ①分かったことや大切だと思うことを書きましょう。 ②まだよく分からないことや知りたいことを書きましょう。 ③良かったことや頑張ったことを書きましょう。等
□ 時 間 目	〔単元全体のふり返しとして〕（ 月 日） ①この学習で、分かったことや出来るようになったことを書きましょう。 ②「初めは〇〇だったけど、今は〇〇だ。」と変わったことを書きましょう。 ③「分からなかったとき、こうしてやったら分かるようになった。」と、工夫したことを書きましょう。等